2025年12月1日(第1日目)

メイン会場	セミナー会場	ポスター会場	企業展示
大ホール	第2展示室 第5展示室	第1・3・4展示室	第1展示場

12.00	-			:		
12:00 12:05						
12:10						
12:15 12:20					11:30からポスター貼付可能(前	
12:25					半Aポスター)貼付時間	
12:30						
12:30 12:35 12:40						
12:45						
12:45 12:50	15分	開会の辞(根本・埼玉大)・総会(伊東・鹿児島大)				
12:55 13:00						
13:05		C-1 森千夏・AGC株式会社(AGC CDMO事業の概要とオミクス解析を活				
13:10	25分	用した抗体生産性向上への取り組み)				
13:15 13:20		7月07年工屋に円上 100以 7組の7				
13:20 13:25						
13:30	25分	C-2 堀内貴之・ちとせ研究所(CHO-MK細胞を用いた抗体医薬品製造用セ				
13:35 13:40	23))	ルバンクの構築)				
13:45						
13:50 13:55	15分	O-1 濱田源実・国立がん研究センター(IL-7R 標的ADC による中枢神経系				
13:55	1077	浸潤急性リンパ性白血病に対する革新的根治治療)				
14:05		O-2 永島明咲・鹿児島大学(脳貯留性抗体AccumBody®の脳移行性を改良				
14:10 14:15	15分	したTransAccumbody の開発)				
14:13		O-3 河野響・花王(VHH 抗体の物性制御によるイムノクロマト適合化の				
14:25	15分	実現)		ļ		
14:30 14:35		矢児 0-4 本田雄士・東京科学大学(ポリフェノール分子を基盤としたナノ粒子		ļ		
14:40	15分			İ		
14:45		による細胞内抗体がん治療の実現)				
14:50 14:55	10分	休憩		<u>:</u>		
15:00						
15:05 15:10						
15:15			= , , , ,	ムセミナー		
15:20 15:25 15:30			アイーダイ	ムセミナー		企業展示
15:25					ポスター発表	
15:20						
15:30 15:35	00.()	ポスカ ※ (台 4 . A)		·	か クター 光衣	(13:00~18:00)
15:35 15:40	80分	ポスター発表(前半・A)				(13:00~18:00)
15:35 15:40	80分	ポスター発表(前半・A)			バスター光衣 (A)	(13:00~18:00)
15:30 15:35 15:40 15:45 15:50 15:55	80分	ポスター発表(前半・A)	= 1 _ D 1	1.45+_		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00	80分	ポスター発表(前半・A)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05	80分	ポスター発表(前半・A)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00	80分	ポスター発表(前半・A)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20	80分	ポスター発表(前半・A) 休憩	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25			ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:25 16:30 16:35	10分		ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40	10分	休憩	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:15 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:45 16:45	10分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のバイオアナリシスおよびバイ	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:45 15:45 15:50 15:55 16:00 16:15 16:10 16:15 16:20 16:30 16:35 16:40 16:45 16:55	10分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイ オトランスフォーメーション)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:11 16:12 16:22 16:23 16:30 16:35 16:40 16:45 16:50 16:55	10分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のバイオアナリシスおよびバイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:33 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:25 16:25 16:35 16:40 16:45 16:55 16:55 17:00 17:10	10分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイ オトランスフォーメーション)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:35 16:30 16:35 16:45 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50	10分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のバイオアナリシスおよびバイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:35 16:30 16:35 16:45 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50 16:50	10分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:40 16:55 16:50 17:10 17:55 17:10 17:20 17:20 17:20 17:35	10分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のバイオアナリシスおよびバイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:33 15:40 15:40 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:22 16:30 16:35 16:40 16:45 16:45 16:55 17:00 17:15 17:10 17:15 17:25 17:30 17:35	10分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:25 16:30 16:40 16:45 16:40 16:45 17:05 17:10 17:15 17:10 17:15 17:20 17:25 17:35 17:35 17:40 17:45	10分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:50 15:55 16:00 16:10 16:11 16:25 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:50 17:00 17:05 17:00 17:10 17:15 17:20 17:25 17:30 17:40 17:45 17:40 17:45 17:40 17:45 17:40 17:45	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:25 16:30 16:25 16:30 16:25 16:30 16:40 16:40 16:55 17:10 17:05 17:10 17:15 17:20 17:20 17:35 17:40 17:45 17:50 17:55 17:55	10分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:45 15:55 16:00 16:15 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:40 16:45 17:55 17:10 17:15 17:20 17:25 17:20 17:35 17:30 17:35 17:40 17:45 17:45 17:55 18:00 18:05	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:55 16:00 16:10 16:11 16:15 16:20 16:25 16:30 16:25 16:30 16:40 16:45 16:55 16:55 17:10 17:55 17:10 17:20 17:25 17:35 17:40 17:45 17:50 17:55 18:00 18	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:50 16:00 16:05 16:00 16:10 16:11 16:25 16:20 16:25 16:40 16:35 16:40 16:45 16:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:55 17:40 17:45 17:55 18:800 18:05 18:10 18:15	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:45 15:55 16:00 16:15 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 17:00 17:05 17:00 17:05 17:10 17:15 17:30 17:45 17:40 17:45 17:55 18:00 18:05 18:05 18:05 18:05	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:50 15:55 16:00 16:10 16:11 16:12 16:25 16:30 16:35 16:40 16:35 16:40 16:35 16:40 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:55 17:40 17:45 17:55 18:50 18:55 18:50 18	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:33 15:40 15:40 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:25 16:30 16:25 16:30 16:40 16:40 16:40 16:40 16:50 17:00 17:05 17:10 17:15 17:20 17:25 17:30 17:40 17:45 17:55 18:30 18:35 18:30 18:15 18:25 18:30 18:25 18:30	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:45 15:55 16:00 16:10 16:11 16:15 16:25 16:25 16:25 16:35 16:45 16:45 16:50 17:15 17:20 17:15 17:20 17:15 17:20 17:15 17:20 17:15 17:20 17:15 17:20 17:15 17:20 17:25 17:30 17:35 17:40 17:55 18:40 18:815 18:10 18:10 18:10 18:10 18:10 18:10 18:10 18:10 18:10 18:10 18:20 18:35 18:30 18:35 18:30 18:35 18:35 18:30 18:35 18:35 18:35 18:35 18:35 18:35 18:35 18:35	10分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:55 16:00 16:05 16:05 16:10 16:11 16:15 16:20 16:25 16:30 16:25 16:30 16:40 16:45 16:55 17:10 17:05 17:10 17:20 17:25 17:30 17:35 17:40 17:45 17:50 17:55 18:30 18:15 18:10 18:15 18:10 18:15 18:10 18:15 18:10 18:25 18:30 18:35 18:30 18:35 18:30 18:35 18:30 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:45 18:40 18:45 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18	10分 25分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のバイオアナリシスおよびバイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前線)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:55 16:00 16:05 16:10 16:11 16:12 16:25 16:30 16:25 16:30 16:25 16:30 16:30 16:35 16:40 16:40 16:40 16:55 17:10 17:05 17:10 17:15 17:20 17:25 17:30 17:40 17:45 17:50 17:55 18:30 18:15 18:15 18:25 18:30 18:25 18:30 18:25 18:30 18:25 18:30 18:25 18:30 18:35 18:40 18:25 18:30 18:35 18:40 18:25 18:30 18:35 18:30 18:35 18:30 18:35 18:50 18:55	10分 25分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のバイオアナリシスおよびバイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前線)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:55 16:00 16:05 16:05 16:10 16:11 16:15 16:20 16:25 16:30 16:25 16:30 16:40 16:45 16:55 17:10 17:05 17:10 17:20 17:25 17:30 17:35 17:40 17:45 17:50 17:55 18:30 18:15 18:10 18:15 18:10 18:15 18:10 18:15 18:10 18:25 18:30 18:35 18:30 18:35 18:30 18:35 18:30 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:45 18:40 18:45 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18	10分 25分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前線)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:45 15:55 16:00 16:15 16:10 16:15 16:25 16:25 16:35 16:45 16:35 16:45 16:50 17:15 17:20 17:15 17:20 17:15 17:20 17:15 17:20 17:25 17:30 17:35 17:40 17:45 17:45 17:55 18:00 18:05 18:10 18:15 18:20 18:25 18:30 18:35 18:40 18:35 18:40 18:55 18:40 18:55 18:50 18:55 18:40 18:55 18:50 18:55 18:50 18:55 18:50 18:55 18:50 18:55 18:50 18:55 18:50 18:55	10分 25分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のバイオアナリシスおよびバイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前線)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)
15:35 15:40 15:40 15:45 15:55 16:00 16:10 16:11 16:12 16:25 16:30 16:25 16:30 16:30 16:30 16:40 16:45 16:55 17:10 17:05 17:10 17:20 17:25 17:30 17:35 17:40 17:45 17:50 17:55 18:00 18:15 18:10 18:15 18:25 18:30 18:25 18:30 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:40 18:45 18:50 18:55	10分 25分 25分 25分 25分	休憩 C-3 浦崎葉子・第一三共(抗体薬物複合体のパイオアナリシスおよびパイオトランスフォーメーション) C-4 野口裕生・中外製薬(二重標的化による効率的な脳への送達と持続的な脳内滞留を実現する新規抗体技術) C-5 岩崎慎治・武田薬品(中枢を標的とした抗体の薬物動態評価) C-6 平林容子・国立衛研(抗体医薬品の非臨床試験:NAMs 利用に関する現状と課題) C-7 渡部直史・大阪大学(RI 標識抗体によるセラノスティクス開発の最前線)	ティータイ	ムセミナー		(13:00~18:00)

2025年12月2日 (第2日目)

メイン会場	セミナー会場	ポスター会場	企業展示
大ホール	第2展示室 第5展示室	第1・3・4展示室	第1展示場

8:00						
8:05						
8:10						
8:15 8:20						
8:25					8:00~開場	8:00~開場
8:30					0.00 71,-70	0.00 m/m
8:35 8:40						
8:45 8:50						
8:55						
9:00						
9:05 9:10		0.0 1 小見豆 N - V - 1 リ ・ コーナナナム味がハフ四南刺え口・マッ ソウモ				
9:15	40分	C-8 小出昌平・New York University(共有結合性低分子阻害剤を用いての、治療標				
9:20 9:25		的となる癌特異的ネオアンチゲンの創出)				
9:30						
9:35 9:40			ļ			
9:45		C-9 秋田英万・東北大(脂質ナノ粒子を基盤とした生体内抗体産生および標的化技				
9:50 9:55	25分	術)				
10:00		•				
10:05 10:10						
10:15	25分	トフォームの開発とRAS 阻害剤 LUNA18 の創生)				
10:20 10:25		アフォームの開光とNAS MEE用 LONATO の創土/				
10:30						
10:35 10:40	20()	仕 箱				
10:45	30分	休憩				
10:50 10:55						
11:00	15/\	C-11 鈴木睦昭・国立遺伝研(抗体医薬分野の糖鎖関連大学発ベンチャーの動向調				
11:05 11:10	15分	査)	<u></u>			
11:15		***************************************	ļ			
11:20 11:25	20分	C-12 佐藤ちひろ・名古屋大学(抗糖鎖抗体による血中糖鎖検出について)	ļ			
11:30						
11:35 11:40	20.4	C-13 飛澤悠葵・岐阜大(皮下投与を拓く糖鎖改編:ヒアルロニダーゼ併用による抗				
11:45	20分	体医薬の"バイオベター化")				
11:50 11:55		C.14 III 自緣 1 「茲上兴 / 在皮肤生产中小庄礼田ュー I L.社份 - ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				
12:00	20分	C-14 島博人・千葉大学(免疫関連疾患治療効果を示す抗糖鎖モノクローナル抗体				
12:05 12:10		の開発)	ļ			
12:15	10分	休憩				
12:20 12:25						
12:30						
12:35 12:40						
12:45			ランチョン	ランチョン		
12:50 12:55	60分	ランチョンセミナー		1		
13:00			セミナー	セミナー		
13:05 13:10						
13:15						
13:20 13:25	10分	休憩			ポスター貼替(A⇒B)	企業展示
13:30 13:35	10))	PINE			・ ハノ・川目 (A→D)	(9:00~18:00)
13:40		C-15 田中義正・長崎大学(がんに対する新規PD-1 免疫チェックポイント阻害剤併				
13:45 13:50	25分	用療法の開発)				
13:55 14:00						
14:05		C-16 高橋克・トレジェムファーマ株式会社(先天性無歯症患者の欠如歯を再生する				
14:10 14:15	25分	新規抗体医薬品の開発)				
14:20						
14:25 14:30	15分	0-5 赤澤大輔・国立感染症研(エムボックスウイルス感染を防御するヒト化VHH 多				
14:35 14:40		価抗体の開発)				
14:45	15分	0-6 林義人・ソニー(ヘテロ細胞捕捉した大径キャリア内での分泌抗体捕捉とフローサイトメーターによるハイスループット抗体スクリーニング)				
14:50 14:55		0-7 佐藤恭平・東北大学(クライオ電子顕微鏡で明らかにした可変ドメインの再配				
15:00	15分	列がもたらす二重特異性抗体の活性増強機構)				
15:05 15:10	10分	休憩				
15:15 15:20	1033	/ 心态				
15:25 15:30						
15:30 15:35						
15:40			ティータイ	ムセミナー		
15:45			ティータイ	′ムセミナー	-1° ¬ /¬ ¬>> ±	
15:45 15:50 15:55	80分	ポス々ー発表(後坐・R)	ティータイ	' ムセミナー	ポスター発表	
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05	80分	ポスター発表(後半・B)	ティータイ	ムセミナー	ポスター発表 (B)	
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10	80分	ポスター発表(後半・B)				
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20	80分	ポスター発表(後半・B)		ムセミナー		
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25	80分	ポスター発表(後半・B)				
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30	80分					
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:30 16:30 16:35 16:40	80分	ポスター発表(後半・B) 休憩				
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:45		休憩				
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:45 16:50 16:50 16:50		休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel				
15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:45 16:50 16:50 17:00	10分	休憩				
15:45 15:55 16:00 16:05 16:05 16:15 16:20 16:25 16:35 16:35 16:40 16:45 16:55 17:00 17:05 17:15	10分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG)				
15:45 15:50 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:40 16:45 16:40 16:50 17:00 17:05 17:10 17:20	10分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc (Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University (Peptide-directed reactions for site-				
15:45 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:10 16:15 16:25 16:30 16:35 16:35 16:45 16:50 17:00 17:05 17:10 17:15 17:20 17:20 17:20	10分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG)				
15:45 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:10 16:15 16:25 16:30 16:30 16:30 16:40 16:45 16:45 16:55 17:00 17:05 17:10 17:15 17:25 17:30 17:30 17:30 17:30	10分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc (Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University (Peptide-directed reactions for site-				
15:45 15:55 16:00 16:05 16:05 16:10 16:15 16:25 16:30 16:35 16:30 16:40 16:45 16:50 17:00 17:05 17:00 17:15 17:20 17:30 17:35 17:30 17:35	10分 25分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc (Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University (Peptide-directed reactions for site-				
15:45 15:55 16:00 16:05 16:10 16:10 16:11 16:25 16:25 16:35 16:40 16:45 16:55 17:05 17:10 17:15 17:20 17:35 17:45 17:45 17:45 17:45 17:45	10分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc (Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University (Peptide-directed reactions for site- specific conjugation of native IgGs)				
15:45. 15:55 16:00 16:05 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:35 16:35 16:45 16:45 16:50 17:00 17:00 17:15 17:15 17:25 17:30 17:40 17:45 17:40 17:45 17:40 17:45 17:55	10分 25分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凍研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん剤複合体の開				
15:45. 15:55 16:00 16:10 16:10 16:10 16:20 16:20 16:30 16:35 16:30 16:35 17:00 17:10 17:15 17:25 17:40 17:40 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 17:50 18:50	10分 25分 25分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凛研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん刺複合体の開発)				
15:45. 15:55 16:005 16:10 16:10 16:11 16:12 16:20 16:25 16:30 16:35 16:30 16:35 16:40 16:45 16:45 17:00 17:05 17:10 17:25 17:20 17:30 17:30 17:30 17:30 17:45 17:55 18:00 18:05	10分 25分 25分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凍研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん剤複合体の開				
1545. 1550. 1555. 1600. 1555. 1600. 1605. 1610. 1610. 1625. 1626. 1627. 1628. 1629.	10分 25分 25分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凛研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん刺複合体の開発)				
15:45, 15:50 (15:55) (16:00) (15:55) (16:00) (15:55) (16:00) (25 ft	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凍研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん剤複合体の開発) C-20 谷中冴子・東京科学大学(抗体の機能を支える高次構造と構造動態)				
1545, 1550,	10分 25分 25分 25分	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凛研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん刺複合体の開発)				
15:45, 15:50, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 15:55, 16:40, 16:45, 16:25, 16:20, 16:25, 16:20, 16:25, 16:20, 16:25, 16:20, 16:25, 16:25, 16:25, 16:25, 16:25, 16:25, 16:25, 16:25, 17:20, 16:25, 17:20, 16:25, 17:20, 17	25 ft	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凛研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん剤複合体の開発) C-20 谷中冴子・東京科学大学(抗体の機能を支える高次構造と構造動態) C-21 井上 浄・(株)リバネス(躍動するディープテックペンチャー ~研究者の挑戦				
1545. 1550. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1555. 1650. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1660. 1760. 1770.	25 ft	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凛研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん剤複合体の開発) C-20 谷中冴子・東京科学大学(抗体の機能を支える高次構造と構造動態) C-21 井上 浄・(株)リバネス(躍動するディープテックペンチャー ~研究者の挑戦				
15:45 15:50 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 15:55 16:00 17:00	259 259 259 259 259	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc (Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University (Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凍研究所(固形が人の特性に基づく抗体抗が人剤複合体の開発) C-20 谷中冴子・東京科学大学(抗体の機能を支える高次構造と構造動態) C-21 井上 浄・(株)リパネス(躍動するディープテックペンチャー ~研究者の挑戦 ~)				
15:45 15:50 15:50 15:50 15:50 16:00 16:00 16:01 16:10	25 ft	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc(Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University(Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凛研究所(固形がんの特性に基づく抗体抗がん剤複合体の開発) C-20 谷中冴子・東京科学大学(抗体の機能を支える高次構造と構造動態) C-21 井上 浄・(株)リバネス(躍動するディープテックペンチャー ~研究者の挑戦				
15.45, 15.50, 15.55, 15.50, 15.55, 15.50, 15.55, 15.50, 15.55, 15.50, 15.55, 15.50, 15.55, 15.50, 16.60, 16.61, 16.10, 16.15, 16.62, 16	259 259 259 259 259	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc (Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University (Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凍研究所(固形が人の特性に基づく抗体抗が人剤複合体の開発) C-20 谷中冴子・東京科学大学(抗体の機能を支える高次構造と構造動態) C-21 井上 浄・(株)リパネス(躍動するディープテックペンチャー ~研究者の挑戦 ~)				
15.45 15.50 15.50 15.50 15.50 15.50 16.00 16.00 16.10 16	259 259 259 259 259	休憩 C-17 Jin-San Yoo・PharmAbcine, Inc (Clinical Development of PMC-403, a novel TIE2 binding and activating human IgG) C-18 Tae Hyeon Yoo・Ajou University (Peptide-directed reactions for site-specific conjugation of native IgGs) C-19 松村保広・(株) 凍研究所(固形が人の特性に基づく抗体抗が人剤複合体の開発) C-20 谷中冴子・東京科学大学(抗体の機能を支える高次構造と構造動態) C-21 井上 浄・(株)リパネス(躍動するディープテックペンチャー ~研究者の挑戦 ~)				

2025年12月3日 (第3日目)

メイン会場	セミナ	一会場	ポスター会場	企業展示
大ホール	第2展示室	第5展示室	第1・3・4展示室	第1展示場

		77		213 G 32C-3-1	N2 0 1800-	212 2 132-13-10
8:00						
8:05 8:10						
8:15						
8:20 8:25				<u> </u>	8:00~開場	0.00 8818
8:30					8:00~用场	8:00~開場
8:35 8:40						
8:45						
8:50 8:55						
9:00						
9:05 9:10	25分	C-22 福田正和・中外製薬(小角X 線散乱法を用いた抗体医薬品の高次構造評価)		<u>.</u>		
9:15				•		
9:20 9:25						
9:30	25/	C-23 丸山蒼平・塩野義製薬(高濃度抗体製剤の溶液粘性に対するアニオン性添加		•		
9:35 9:40	25分	剤の影響)				
9:45						
9:50 9:55		C-24 岡田梨櫻・大阪大学(振とう耐性に着目した新たな製剤条件最適化法の提				
10:00	25分	案)				
10:05 10:10		**/				
10:15 10:20		C.05 未认答在 同古色生斑(如丛桂里的灰色马、3° 6 1 七八五日所桂桃树				
10:25	25分	C-25 青山道彦・国立衛生研(部位特異的修飾コンジュゲート抗体の品質特性解				
10:30		析)				
10:35 10:40						
10:45 10:50		11 44		<u> </u>		
10:55	30分	30分 休憩				
11:00 11:05						
11:10 11:15		000 A LLI DE LEVE A / 1 L W / 0 L U - ME				
11.20 :	15分	O-8 今村比呂志・長浜バイオ大学(IgG 抗体の第二フォールド状態の実体)		<u> </u>		
11:25 11:30	150	0-9 本多菜々子・東京薬科大学(染色体工学技術の抗体研究への応用(4)多様化誘導ヒ				
11:30 11:35	15分	ト抗体ディスプレイシステムによるWnt/β カテニンシグナル制御分子の探索)				
11:40 11:45	150	O-10 松本崇・(株)リガク(MoleQlyze® – 溶液分子投影装置が解き明かす溶液中				
11:45 11:50	15分	のVHH fragment およびその抗原複合体の形状と動態)		<u> </u>		△₩₽−
11:55	15/					企業展示
12:00	15分	O-11 中西猛・大阪公立大学(イソペプチド結合導入抗体iSoMAb の開発)				(9:00~15:00)
12:00 12:05 12:10 12:15 12:20 12:25 12:30 12:35 12:40 12:45 12:50 12:55	10分	休憩				
12:15						
12:25						
12:30						
12:40			ランチョン	ランチョン		
12:45	60分	ランチョンセミナー	セミナー	セミナー		
12:55			6 < 7	6 - 7		
13:00 13:05						
13:10						
13:10 13:15 13:20 13:25 13:30	10分	休憩				
13:25		Plan				
13:35	25/	C-26 松葉隆雄・東ソー(診断薬用抗体の単離と性能評価 — 市販抗体との比較と今				
13:40 13:45	25分	後の展開 一)				
13:50 13:55						
14:00						
14:05 14:10	25分	C-27 矢野隆章・徳島大学(微小抗体を用いた次世代光免疫センシング)				
14:15						
14:20 14:25						
14:30	25分	C-28 村上明一・徳島大学(ファージ提示法を基盤とした抗体作製法の改良)				
14:35 14:40						
14:45						
14:50 14:55	20/	休憩		<u> </u>	後半Bポスター回収	
15:00	30分	小岩			ターロック プー凹収	
15:00 15:05 15:10			I			
1 15.15						
15:20						
15:15 15:20 15:25	25分	C-29 黒田 大祐・日本大学(B 細胞レバトア解析と抗体分子設計)				
15:20 15:25 15:30 15:35	25分	C-29 黒田 大祐・日本大学(B 細胞レバトア解析と抗体分子設計)				
15:15 15:20 15:25 15:30 15:35 15:40	25分					
15.40	25分 25分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導				155 → 401.11
15:40 15:45 15:50 15:55						撤去・搬出
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05		C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導				撤去・搬出 (15:00~17:00)
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10	25分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導 の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築)				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20	25分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20	25分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変)				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40	25分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変)				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:50	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:30 16:35 16:40 16:45 16:50 16:55	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:15 16:15 16:25 16:30 16:35 16:45 16:45 16:50 16:50 17:00	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:20 16:25 16:30 16:40 16:45 16:55 17:00 17:05	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:35 16:40 16:45 16:55 17:00 17:05 7:10	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:10 16:15 16:20 16:25 16:35 16:40 16:45 16:55 17:00 17:05 7:10	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:45 15:50 15:50 16:00 16:05 16:05 16:15 16:20 16:35 16:30 16:35 17:00 17:10 17:15 17:25 17:35	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:50 15:55 16:00 16:05 16:05 16:15 16:25 16:30 16:25 16:40 16:45 16:45 16:45 17:00 17:15 17:10 17:15 17:20 17:25 17:35 17:45	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				
15:40 15:45 15:45 15:50 15:50 16:00 16:05 16:05 16:15 16:20 16:35 16:30 16:35 17:00 17:10 17:15 17:25 17:35	25分 25分 10分	C-30 黒田裕・東京農工大学(抗体の可溶性凝集体によるADA(抗医薬抗体)誘導の物理化学的・免疫学的機構の解明とその抑制戦略の構築) C-31 星野忠次・千葉大学(抗体分子の計算設計と成熟化改変) 表彰式(ポスター賞)				